

Harmony通信 2013.02

vol.96 URL: <http://www.harmony-office.com/>
mail: info@harmony-office.com
tel:022-271-6751 fax:022-271-6758



清水寺の三重塔：花鳥様より

◆経営環境に最も影響のありそうな要因は「国の政策変化」

学校法人産業能率大学が中小企業の経営者を対象に実施した「2013年の経営環境認識や経営方針・施策」に関する調査（従業員数6～300人の企業経営者645人が対象）によると、「今年の経営活動に影響のありそうな要因」についての回答（上位3つ）は、次の通りとなりました

- (1) 国の政策の変化 (55.0%)
- (2) 需要の不足 (37.5%)
- (3) 国際情勢の悪化 (35.3%)

政権交代による政策変化を気に留めている経営者が相当程度いるようです。

◆人材不足への懸念が強まる

また、同調査では、経営環境に影響のありそうな要因として、「人材の不足」(28.4%)が5位に挙がっています。採用活動に関する質問においても、来春(2014年4月)入社の新卒採用活動を「予定あり」とする回答が24.8%、今年の中途採用活動について「予定あり」とする回答が58.3%となるなど、採用意欲が増加傾向にあることなどから企業の人手不足への懸念が現れてきているといえます。

◆2013年の経営施策1位は「利益率向上」

2013年に取り組みたいことを尋ねたところ「利益率の向上」が39.1%と最も高く、次に「営業力の強化」(37.1%)、「市場のシェアの拡大」(35.0%)、「顧客満足度の向上」(31.8%)が続いています。

その他、「従業員の教育・育成」(22.8%)についても、ここ数年では増加傾向にあるようです。



☆日本再生人材育成事業のリーフレットを同封します。
産業分類により対象業種が絞られますが、関心がおありでしたらお問い合わせください。なお、トライアル雇用の拡大については補正予算成立後となりますので、わかり次第HP等でお知らせしていきます。

◆事業承継計画を策定している企業はやや増加

事業承継については、半数超が「考えている」、約35%が「考えていない」と回答し、「自分の代で廃業にしたい」がおおよそ9%となりました。承継方法としては「親族に承継したい」が42.8%、「親族以外の従業員・役人に承継したい」が32.2%となり、親族に譲渡したいと回答した人の割合は2年前の調査より若干低下したようです。

TOPIX

●ローソンが20代後半～40代の年収3%アップへ(2/7)

ローソンは、2013年度から20代後半～40代の社員の年収を平均3%（平均約15万円）引き上げることを発表しました。年2回支給している賞与に上乘せする。同社の新浪社長は政府の産業競争力会議のメンバーとなっており、デフレ解消策として所得拡大を掲げる政府の方針に率先して賛同した形となる。

●平成25年度 協会けんぽの都道府県単位保険料率

2月6日に告示（平成25年厚労告第19号・第20号）が発出され、平成25年度の協会けんぽの都道府県単位保険料率については、**据置き**とされることとなりました。

●平成25年度 雇用保険料率

昨年12月19日に告示（平成24年厚労告第588号）が発出され、平成24年度の料率を**据置き**、一般の事業で1.35%、農林水産・清酒製造の事業で1.55%、建設の事業で1.65%となりました。

●厚生年金は9月分（10月納付分）から変更されます。

●労災保険給付の振込先として「ゆうちょ銀行」の口座が利用可能になりました

これまで、労災保険給付の振込先としてゆうちょ銀行の口座を利用できるのは、労災年金のみでした。この取扱いが変わり、平成25年2月12日以降、各給付についてもゆうちょ銀行の口座を指定できるようになりました。

◆厚労省ホームページから書式をダウンロード

http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudouki_jun/rousaishoken06/

◆若年層での労災事故の増加

近年の傾向では、熟練技術者の減少から、若年層や経験の浅い労働者の深刻な労災事故が増加していると言われていています。新規採用者への安全衛生指導を引き続きお願いします。

●半世紀ぶり～製造業従事者が1,000万人を割る

総務省が2012年12月の「労働力調査」の結果を発表し、製造業における就業者が998万人（前年同月比35万人減）となり、51年ぶりに1,000万人を下回ったことがわかった。生産拠点の海外移転や不況による人員削減により、就業者数はピーク時（1992年10月）の1,603万人から約20年で600万人以上も減少した。

編集後記

今月の表紙の写真は、京都の清水寺三重塔です。花鳥様、素敵なお写真をありがとうございます。下からのアングルは、歴史を感じる重厚な作りがはつきりと見えますね。三重塔は、平安初期874年創建と伝えられ、寛永9年(1632年)に再建された重要文化財であり、三重塔としては日本最大級、高さは31m弱だそうです。

朱塗りの鮮やかな外観が印象的ですが、平安時代から現在に至るまでは、たびたび焼失の憂き目に遭う等、長い時間間に様々な事があったようです。真冬の京都の寒さは、大変厳しいと聞きますが、キリリとした冷たい空気の中にそびえ立つ歴史を拝観するのも冬の京都の楽しみ方の一つかもしれません。日常を離れて、いにしへの時を辿るのも有意義なリフレッシュとなることでしょう。京都はもとより、今年は、日本の歴史を探訪する旅をしてみたいですね。

Harmony通信 2013.2

#発行：2013年2月10日

#編集・構成：合同会社Harmony



Harmony 司法書士事務所

Harmony 社会保険労務士事務所

Harmony 行政書士事務所

ADDRESS: 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-11 伊藤ビル1F

TEL: 022-271-6751 FAX: 022-271-6758

URL : <http://www.harmony-office.com/>

mail : info@harmony-office.com

修日記 : <http://blog.goo.ne.jp/kadota-osamu/>

陽子日記 : <http://blog.goo.ne.jp/kadota-yoko/>

スタッフ日記 : <http://blog.goo.ne.jp/kadota-office/>